

やまぐちの 文学再発見

会場 宇部市立図書館2階講座室
定員 30名(先着順) 受講料 無料

2/20(土)

『平家物語』入門

13:30～15:00

郷土文学資料センター長
稲田 秀雄

『平家物語』は、山口県下関市壇ノ浦も舞台になっている日本中世文学の代表的作品ですが、本当はどのような物語なのでしょう。おおまかな内容はもとより、多くの本があること、成立事情、そして琵琶法師のことなど、一般にあまり知られていない謎と魅力についてお話しします。

2/27(土)

『広辞苑』の編者

新村出とやまぐち

13:30～15:00

郷土文学資料センター研究員
安光 裕子

『広辞苑』の編者として著名な新村出は、言語学研究の傍ら、短歌にも造詣が深く、随筆にも非凡なものがあります。『私の生れ故郷山口を偲ぶ』などを読み解きながら、意外と知られていない、やまぐち生まれの新村出の人となりを一緒に考えてみましょう。

申込方法 電話、FAX またはメールで住所・氏名・電話番号・希望講座をお知らせください。もしくは、下記受講申込書を直接図書館カウンターまでご持参ください。部分受講も可能です。

申込締切 令和3年2月5日(金)

申込先 宇部市立図書館 〒755-0033 宇部市琴芝町1丁目1番33号

TEL 0836-21-1966 FAX 0836-21-3801 E-mail library@city.ube.yamaguchi.jp

問い合わせ先 宇部市立図書館 TEL 0836-21-1966

山口県立大学地域共生センター TEL 083-928-5622

※入場の際は、手洗い・消毒、会場ではマスクの着用をお願いします。

※切り取り

受講申込書

ふりがな 氏名		住所	〒
電話番号 (日中連絡がとれる番号)		受講予定の番号に○をつけてください。	1.『平家物語』入門 2.『広辞苑』の編者新村出とやまぐち

※ご記入いただいた個人情報、本事業に関する用途以外の目的には使用いたしません。